

高崎市群馬地域審議会懇談会(平成18年6月23日開催)質疑概要

資料 1

1. 新市建設計画・実施計画に関する質疑(「説明番号」は懇談会の際の説明資料の番号です。)

説明番号	事業名	質 問	回 答	備 考
7	群馬地域野球場整備事業	群馬地域野球場整備事業に関して、民都(民間都市開発機構)による土地買収の状況は。	民間都市開発機構において、今年の3月23日に公募広告を掲示したところ、現在5社から照会があったと聞いている。それらが実際の対象になるとすれば、買い手は7月に決定すること。先日確認したところ、3月の公募をした日から6ヶ月ということなので、本来であれば高崎市としての借地契約期間は来年の3月31日までであるが、公募を実施した今年3月から起算すると9月末までが使用可能期間ということになる。	群馬教育課
		民都については照会のみで、取引までは至っていないということか。	7月と聞いている。それぞれの企業については住宅団地化や商業施設等といった照会があった。個々については個人情報保護のため申し上げられない。	群馬教育課
8	北部公園建設事業	北部公園建設事業に関して、群馬町時代の平成14年度に地元としての候補地が決まり、平成15年度に500万円の調査費が付いたと聞いたが、その後進展がないようだ。住民からすれば実施計画の平成20年度を待たずして早急に開始していただきたい。	群馬地域では、三ツ寺公園と北部公園の二つが計画されており、三ツ寺公園を先に整備するため、北部公園の整備が後になることをご理解いただきたい。しかし、新市建設計画の中で重点事業と位置づけられているので、公園緑地課へは早期着工を要望していきたい。	建設課
11	中央第二土地区画整理事業	中央第二土地区画整理事業に関して、イオンSC進出に伴い、交通渋滞及び観音寺地区への車両流入が予測されるが、高渋バイパス浜尻北側の国道17号との交差点を含め西毛広幹道等、中央第二地区の二期工事を迅速に進めてほしい。	中央第二地区の二期工事区域については平成23年度まで凍結となっているが、区画整理事業の中で早期に方向付けを行いたい。区画整理審議会の中でも協力員等を設置し取り組む方針となっている。 警察、交通地域安全課、イオン等、関係各位と協議を重ね地元で迷惑のかからない方法を検討したい。 浜尻北土地区画整理事業は平成10年度より開始しており、住宅密集地であるので建物移転には困難を伴うが本年度より総当りで取り組んでいる。できるだけ早く完成させたい。	群馬区画整理事務所

高崎市群馬地域審議会懇談会(平成18年6月23日開催)質疑概要

資料 1

1. 新市建設計画・実施計画に関する質疑(「説明番号」は懇談会の際の説明資料の番号です。)

説明番号	事業名	質 問	回 答	備 考
13	上水道管網整備事業	上水道管網整備事業に関して、平成24年までは現料金の堅持と、財政計画の見直しに当たっては基本料金の値上げを行う場合でも、農家や個人企業などの大口利用者については値下げをお願いしたい。	水道事業関係については、水道局に要望としてあげ、回答できることがあれば審議会で回答する。	群馬上下水事務所
15-1	その他(地区公民館)	北公民館施設整備事業の北公民館とは群馬公民館のことか、若しくは群馬地域の公民館のことか。	旧高崎地区内の公民館である。	地域振興課
15-2	その他(集会所)	地区集会所の建替えにおける補助制度に関して、住民センターの国庫補助制度は群馬地域でも受けられるのか。	実施計画での住民センター補助制度は、特定防衛施設周辺整備の対象区域である箕郷地域にのみ適用される。特に住民センターに限られる訳ではないが、集会所を計画的に整備する計画となっている。	地域振興課
15-3	その他(区画整理)	浜尻北土地地区画整理事業について、浜尻北バイパスの完成予定はいつか。	現在地権者と折衝中であるため、今後の影響を鑑みると具体的には述べられないが、通常このような区画整理だと大体20～30年はかかっている。浜尻北はまだ5・6年しか経過していないが、目標としては通常の半分の時間、できれば4分の1の時間で行いたいと考えている。	群馬区画整理事務所
15-4	その他(イオン関係)	イオンSCの交通対策についての取り組み姿勢は。	イオンSCの交通対策については、本庁関係各所属や警察と協議中である。交通規制については、掛けすぎても支障が出るのではとの懸念もあるので、イオンも含めて協議を詰め、最終的な対策を早急に示したい。	地域振興課
15-5	その他(高渋バイパス)	高渋バイパス4車線化により中央分離帯ができ、地域住民の生活に支障をきたしているが、市民に便利な対応を願いたい。	道路交通令では、20m以上の道路では分離帯が必要となっている。右折の際には右折帯も必要となってくる。しかし、住民から苦情が挙がっていることも聞いているので県にもよく伝えたい。	建設課

高崎市群馬地域審議会懇談会(平成18年6月23日開催)質疑概要

資料 1

1. 新市建設計画・実施計画に関する質疑(「説明番号」は懇談会の際の説明資料の番号です。)

説明番号	事業名	質 問	回 答	備 考
15-6	その他(中央中跡地)	旧中央中学校校舎の跡地利用は、また新中央中学校校舎の使い勝手や周辺の状況はいかがか。	旧の本校舎は全くの空き教室であるが、特別教室にはまだ物が残っている。解体については、本校舎と正門よりの部室を取り壊す予定である。また、特別教室と東側の部室、体育館、柔剣道場は解体しない予定。平成18年度は現在解体の設計を行っており、秋から冬に実施する予定。旧中央中学校の跡地に生涯学習センター構想が提言されているが、今後、新市建設計画の中で協議される予定。 新中央中学校校舎の使い勝手については、利用上の不都合や通学路等について、現状では苦情や不便な点等は聞いていない。押しなべて快適な校舎との評判である。	群馬教育課
		空家になると犯罪の拠点にある恐れや、利用していないことで荒れやすいこともあるので、なるべく活用されたい。	校舎内に保管物もあり開放はできない。週1・2回程度、群馬教育課で巡視を行っており、警察にも夜間の警邏を配慮していただきたい旨を伝えてある。	群馬教育課